

7・13中央闘争、圧倒的勝ちとられる！

三里塚・ジェット闘争貫徹／「国鉄35万人体制」粉碎！

「関西新空港粉碎・80年閣議決定阻止・三里塚二期工事阻止！」

七・一三関西新空港粉碎・八〇年閣議決定阻止・三里塚二期工事阻止中央闘争は、七月十三日、午後一時より、東京・明治公園において、全関西、三里塚、動労千葉をはじめ、全国の住民、市民、労組、支援団体など約四千三百名が結集して圧倒的にかちとられた。集会後、日比谷公園までの都心をゆるがす大デモが展開された。動労千葉は、全支部から百名が参加し、終始戦闘的に闘い抜いた。この七・一三中央闘争は、関西新空港の年内閣議決定・八十一年着工を強行せんとする政府・運輸省の策動に対する先制的闘いとして圧倒的にかちとられた。

すべての闘う人民の力で、
東西両空港を粉碎しよう！

七・一三闘争は、まず、明治公園での集会から始まった。

動労千葉が会場に到着した十一時四十分頃には、すでに多くの参加団体がそれぞれ独自集会・デモなどを行っていた。

労組連に結集する仲間と前段の独自集会を開催。全体集会は、午後一時主催団体である三里塚・芝山連合空港反対同盟の北原事務局長の「関西新空港建設の策動が活発となっている。三里塚の苦しみを関西に与えてはならない。そのためにはまず、『答申』を粉碎し、年内閣議決定を何としても阻止しなければならない。」

すべての力を結集して東西両空港粉碎へ、今日から闘い抜こう」との開会あいさつをもってはじまり、加迎さん（関西）熱田さん（三里塚）の司会で進められた。

小川源さんの開会宣言に続いて主催者を代表して山本善偉氏（関西・東灘区住民の会）、石橋政次氏（三里塚）の両氏からそれぞれあいさつ。

▲山本さんのあいさつ▼
① 関西新空港粉碎の闘いは、十二年目をむかえた。

② 政府・運輸省は、年内閣議決定へ「三里塚の二の舞いはしない」もっと上手にダメすといっている。

③ 三里塚をはじめ全国の闘う人民の力を結集してこの住民無視の攻撃を粉碎しよう。

▲石橋さんのあいさつ▼
① 本日の首都東京での闘いは、三里塚に大きな励ましを与える。

② 住民殺しの強行開港は、北総台地に騒音をまきちらしている。

③ 百万人、二百万人の力を結集して廃港をかちとろう。

④ 三里塚、動労千葉、関西の一致団結した闘いを軸に東西両空港を粉碎しよう。

三里塚・関西の闘いは、
二つにして一つの闘い！

さらに、全関西の淡路町反対期成同盟代表・永井満氏より基調報告。

① 関西新空港建設の年内閣議決定、八十一年着工へと政府・運輸省の策動が活発化している。

② 四千米・二本、三千四百米・一本の滑走路を持ち、三里塚空港をはるかに上回る千四百ヘクタールの広さで、しかも、二十四時間空港として、一日七百四十回〓二分に一回の発着能力を持つ巨大な海上空港。

③ この新空港は、明らかに財界〓支配者階級のためのみの空港であり、軍事空港そのものである。

④ しかも、大阪湾岸一帯にはげしい騒音をまきちらす住民無視の空港を粉碎しよう。

⑤ 本日の闘いを出発点に、全国闘争として闘おう。

⑥ 三里塚・関西の闘いを一つの闘いとして様々な反動勢力の敵対をはねのけ、勝利まで闘おう

この後、弁護団、動労千葉をはじめ多くの支援団体などから連帯と決意表明がなされ、十六時すぎ、集会終了と同時に日比谷公園までの都心をゆるがす大デモにうつった。

こうして、七・一三中央闘争の圧倒的成功をもって関西新空港粉碎・三里塚二期工事阻止の闘いは、全国闘争の新たな出発点を築くと同時に、政府・運輸省の早期答申強行、年内閣議決定の策動に大きな打撃を与えた。



全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！